

あさなみ

# 浅海地区

面積：9.04km<sup>2</sup>

人口：1,162人（高齢化率 48.2%）

世帯数：551世帯

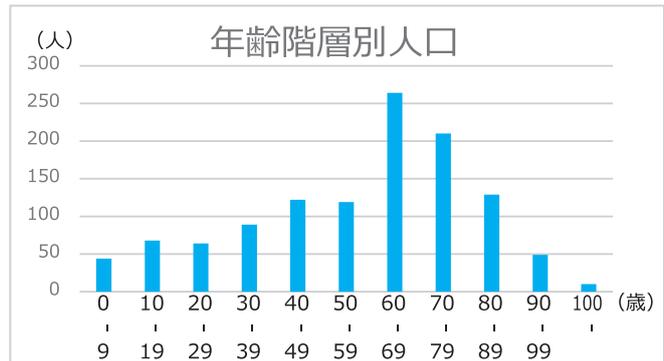


## 【地区の特色】

松山市の最北端に位置し、国道196号線に沿っている。東南に恵良山、西に腰折山、新城山、北に名石山、千波ヶ嶽と三方を山に囲まれているが、しまなみ海道の開通でより交通量が増加した。最近の生活様式の多様化により兼業農家に移行しつつあり、かんきつ地帯として将来発展の道をたどる地区である。また、地区住民の協調的な意識は盛んであり、人情も細やかで各種社会教育的な行事に参加しようとする気風も高まりつつある。



ふるさと夏祭り



## 【地域住民からみた地域の状況】

地区の強み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域行事（運動会、まつり等）に多数の人が参加する</li> <li>・知り合いが多い</li> <li>・自然がある（海、山） ・コスモス畑</li> <li>・遍路道、遍路宿がある ・神社 ・あさなみマルシェの実施</li> <li>・JA ・郵便局 ・国道196号線沿いに位置している</li> <li>・公民館、保育園、小学校教員など地域の各種団体との繋がりが強い</li> <li>・近隣住民間での共助の風習がある（見守り）</li> </ul>
地区の弱み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療機関がない</li> <li>・スーパー、コンビニ等がない</li> <li>・交通の便が悪い（バスは通っているが停まらない）</li> <li>・空き家の増加 ・少子化 ・農業の後継者が少ない</li> <li>・地区外の人がゴミを捨てる ・ゴミ収集場所が遠い</li> </ul>
福祉課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スーパーやコンビニがなく買い物に不便</li> <li>・医療機関がない</li> <li>・高齢者のゴミ出し</li> <li>・交通の便が悪い</li> <li>・各種団体の後継者不足</li> <li>・高齢者の増加による災害時の援護等の不安</li> </ul>

## 浅海地区社会福祉協議会

思いやり・温もり・感動・笑顔の浅海

<b>構成団体</b>	地区民協・公民館・分館・日赤奉仕団・保護司会・小学校・保育園・PTA・消防団 高齢クラブ・区長・交通安全協会・みまもり員	
<b>主な取り組み</b>	<b>活動内容</b>	
福祉だよりの発行	年1回作成し、地域福祉に関する情報を発信するために全戸配布しています。	
男性料理教室	男性高齢者の健康と生きがいづくりのために毎年開催しています。	
独居高齢者給食サービス	地区内の独居高齢者を対象に、年間を通じて配布しています。	

### 三世代もちつき大会（公民館事業への協力）

毎年、公民館行事として開催されていますが、地区社協をはじめとする地区内の団体や小学校が連携協力しながら、子どもから高齢者までの多くの人々が参加し、伝統文化の伝承と交流が図られています。



#### <地区社協が目指すもの>

高齢社会をむかえ、浅海地区でも住民の半数近くが65歳以上となり、高齢者のふれあいの場づくりのためのふれあい・いきいきサロンや各種団体会員の高齢化による会員数の減少に伴い、活動の弱体化が課題となっています。お年寄りや子どもにやさしい地域づくりを目指して、誰もが積極的に参加できる「ふれあいの場」づくりの拡充を推進し、男性料理教室や介護予防教室の開催、公民館や小学校行事など各種催し物に積極的な協力を通じて世代間の交流を進めます。

<b>地区の状況</b>	■地区民協 民生委員 主任児童委員	5名 2名	■町内会・自治会・区長会等	9団体
	■まち協の設立	平成28年度	■高齢クラブ	2クラブ
			■子ども会	0団体
			■自主防災組織	3組織

スーパーやコンビニがなく不便という地域の課題に対し「買い物をする場所を自分たちで作ろう」とまちづくり協議会を中心に「あさなみマルシェ」を開催するなど創意工夫する力とネットワークを築く力を持ち合わせた地区と言えるでしょう。また、古くから伝わる行事には家族全員が役割を担い参加する、子どもは地域みんなで見守るという体制づくりなど、自助・互助・共助の実践が地区住民の暮らしを支えています。最近では、国立社会保障・人口問題研究所（2017）の調査結果などから高齢者、特に男性の社会的孤立化が問題視されていますが、「男性料理教室」を開催するなど様々な交流の場と機会を設け子どもから高齢者まで安心した生活環境づくりに努めています。

ココがポイント





たていわ

# 立岩地区

面積：34.22 km<sup>2</sup>

人口：867人（高齢化率 57.0%）

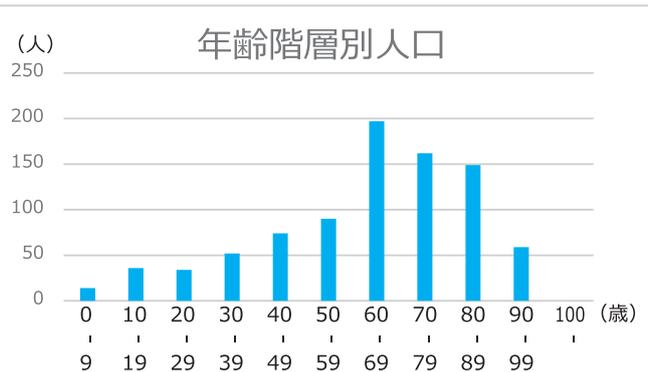
世帯数：461世帯

## 【地区の特色】

高縄山の北側、立岩川流域の18地区からなる立岩地域は、豊かな自然に囲まれた山間ののどかな山村地域である。子どもから高齢者まで地域住民全員参加の運動会、文化祭、スポーツレクリエーション、交流活動等が多数開催され、毎年5月には山一面につつじの花が咲き誇る貫之山を地域のシンボルとして守り育てている。



立岩つつじまつり



## 【地域住民からみた地域の状況】

地区の強み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少人数のため、各家庭の状況を皆が把握している</li> <li>・区長会が機能している（町内行事参加率約 98%）</li> <li>・公民館の活動が活発→区長会が協力</li> <li>・地区内の関係団体等の連携がとりやすい</li> <li>・自然が豊か</li> </ul>
地区の弱み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人口減少、高齢化傾向が顕著</li> <li>・高齢化率約 60% 若者が少なく諸行事が負担になる</li> <li>・子どもが減り後継者がなく、獅子舞をやめた</li> <li>・救急車が入りにくい道路がある</li> <li>・働く場所がない</li> <li>・自然が多く、災害の危険がある（地すべり、傾斜が多い）</li> </ul>
福祉課題 地域が抱える	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気軽に集まれる場所がない</li> <li>・バスの本数も少なく、バス停までも遠い</li> <li>・自然災害時の危険箇所の不安</li> <li>・車が運転できないと病院に行けない</li> <li>・道幅が狭く、緊急車両が通れない場所がある</li> <li>・子どもが少なく、行事ができない、若手不足で負担が大きい</li> <li>・集会所のトイレが和式で利用しづらい</li> </ul>

## 立岩地区社会福祉協議会

構成団体	地区民協・公民館運営審議会・公民館・福祉施設・高齢クラブ・日赤奉仕団・小学校 青少年健全育成会・PTA・スポーツ少年団・JA えひめ・交通安全協会・学識経験者	
主な取り組み	活動内容	
福祉だよりの発行	年1回作成し、地域福祉に関する情報を発信するために全戸配布しています。	
給食サービス (花垣弁当)	独居・寝たきり高齢者の希望者に対し、安否確認をかねて弁当とおやつを配っています。※紀貫之来遊伝説より立岩地区を「花垣の里」といわれたことから「花垣弁当」と名づけられました。	
小学校との交流	小学生と地域住民が小学校の校舎や校庭の清掃活動を一緒に行っています。	

### いきいき健康教室

概ね3ヶ月毎に地域内の福祉施設等にご協力をいただき、健康に関する講座や調理から行う栄養教室、身体を実際に動かしての体操教室を開催しています。



### <地区社協が目指すもの>

立岩地区は、松山市の中心地からもっとも遠い中山間地域です。今後は、ますます少子高齢化が進むことが予測されており不安な課題もありますが、ふるさとを大切にす住民の熱意と結束はとて強い地域です。

こうした地域性を活かして、住民参加の運動会、文化祭や5月のつつじ祭りなど交流活動の機会を通じて、助けあい精神を育む地域づくりを目指していきます。

地区の状況	■地区民協 民生委員 主任児童委員	5名 2名	■町内会・自治会・区長会等	18団体
	■まち協の設立	平成30年度	■高齢クラブ ■子ども会 ■自主防災組織	3クラブ 0団体 12組織

中山間地域で人口が少なく住民の高齢化が顕著ではあるが、豊かな自然を活かして産官学連携による地域活動が盛んな地区でもあります。子どもたちの食育や農業体験学習を目指した「立岩ダッシュ村」をはじめ、夏祭りやつつじ祭りなど地域行事が多く最近では、このような恵まれた自然環境の中で子育てを望む子育て世代の住民も散見されます。地区住民が持つ助け合いの精神は、買い物、通院通学の手助け、高齢者世帯への声かけなど普段の暮らしから培われた地域力と、公的サービスや移動スーパー等の企業によるサービスをうまく組み合わせながら地域住民のより良い暮らしが継続されており、今後も社会資源を活用しながら地域力のさらなる強化を期待します。



なんば

## 難波地区

面積：9.44km<sup>2</sup>

人口：1,986人（高齢化率 38.2%）

世帯数：931世帯

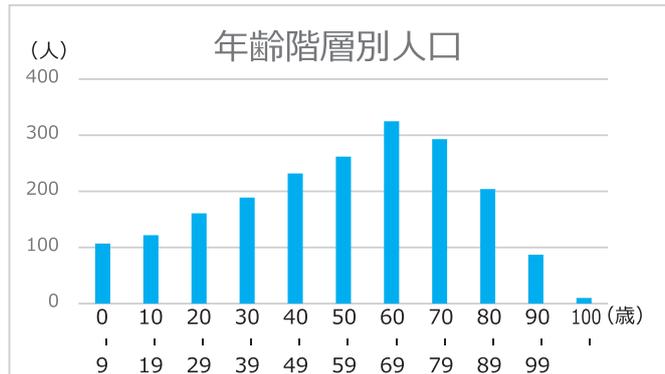


## 【地区の特色】

難波地区は、高縄山系から北側に連なる恵良山や国の天然記念物えひめあやめの自生する腰折山の麓と瀬戸内に面した豊かな自然に包まれ、伝統ある歴史・文化が継承されてきたのどかな農山村地域である。難波に住んで良かったとお互いが思える街づくりを目指し、地域住民のコミュニケーションづくりを展開している。



風早火事祭り



## 【地域住民からみた地域の状況】

地区の強み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者に対する気遣いがある</li> <li>・ゲートボールやグラウンドゴルフを楽しみにしている</li> <li>・高齢者や障がい者施設がある ・障がい者施設のまつり（北条育成園）がある</li> <li>・自然に恵まれている</li> <li>・同居世帯が多い ・買い物バスがある</li> <li>・公民館活動が盛んで公民館、学校、地域が連携している</li> <li>・町内会行事への参加が多い ・難波子ども教室で子どもを見守っている</li> </ul>
地区の弱み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが増えない ・スーパー、コンビニ、銀行がない</li> <li>・空き家が増えてきた ・交通の便が悪い</li> <li>・津波の心配がある ・土砂災害警戒区域が多い</li> <li>・独居高齢者が多い ・高齢者が遊ぶところ、機会が少ない</li> <li>・独居高齢者の見守りが大変（対象者が増加）</li> <li>・町内の役の担い手がない（人手不足） ・イノシシの被害がある</li> </ul>
福祉課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通の便が悪い</li> <li>・高齢者の集いの場が少ない</li> <li>・土砂災害警戒区域が多い</li> <li>・各種団体の後継者不足</li> <li>・独居高齢者の増加している</li> <li>・買い物困難者が多い</li> </ul>

## 難波地区社会福祉協議会

ささえあい 思いやりが育つさと 難波

<b>構成団体</b>	地区民協・公民館・区長会・公民館運営審議会・交通安全協会 青少年健全育成協議会・保育園・高齢クラブ・JA えひめ・小学校・サロン代表者 独居高齢者みまもり員・PTA・高齢者施設・包括支援センター	
<b>主な取り組み</b>	<b>活動内容</b>	
いじめや差別のない地域の推進（人権啓発）	難波地区内でいじめや言われなき差別がなくなるよう、小学校・公民館と共に協力して推進しています。	
独居並びに寝たきり高齢者及び高齢者介護施設等訪問	独居高齢者や寝たきり高齢者、難波地区に住んでいた方が入所している施設を訪問し、花束等を贈ると共に近況報告や交流を図っています。	
福祉だよりの発行	年3回作成し、全戸配布。地域福祉に関する身近な情報を発信しています。	

## 笑顔でいきいき健康教室

地域住民を対象にいきいきとした生活が送れるよう、日頃の食事の大切さや偏らない食事の方法等栄養について学んだり、レクリエーションを通じて運動の大切さ、認知症を予防するための脳トレ等の体験をする等皆で楽しく行っています。



## &lt;地区社協が目指すもの&gt;

難波地区は、海・山・川・田畑に囲まれた環境の中、地域の公民館活動を基盤として地域内の交流が保たれ、少子高齢化が進む中においてもお互いに助け合う穏やかな地区である。また社会福祉関係の施設(保育園、知的障がい者施設、高齢者介護施設等)も充実しており、身近な場所で相談ができ、安心して暮らせる地区でもあります。地域内には道の駅「ふわり」があり高齢者が地元生鮮食料品を出荷する等、生きがいに励んでおり、今後は地元スポーツセンター等と連携したスポーツや健康教室等を通して元気でいきいきと安心して暮らせる地区を目指します。

<b>地区の状況</b>	■地区民協 民生委員 主任児童委員	5名 2名	■町内会・自治会・区長会等 ■高齢クラブ ■子ども会	5団体 4クラブ 0団体
	■まち協の設立	—	■自主防災組織	6組織

高齢者世帯の中でも特に高齢者の単身世帯が増加している地区ですが、「道の駅ふわり」販売所やスポーツ施設の充実もあり幅広い年齢層が集まり、心と身体の健康づくり・生きがいに繋がる活動が盛んな地区でもあります。また、地区社協が中心となって地域の福祉施設職員を講師として招き住民向け健康講座を開催するなど地区の社会資源を有効活用しながら自分たちの快適な空間づくりに努めています。普段の暮らしの中にある地域住民の健康習慣や住民相互の助け合い、そして福祉関係施設や医療機関、行政機関との官民一体となった地域福祉活動はこれからも住民の暮らしの豊かさ、そして防災・減災活動の充実にも反映されることでしょう。

ココがポイント



まさおか

# 正岡地区

面積：6.52km<sup>2</sup>

人口：2,093人（高齢化率 39.0%）

世帯数：942世帯

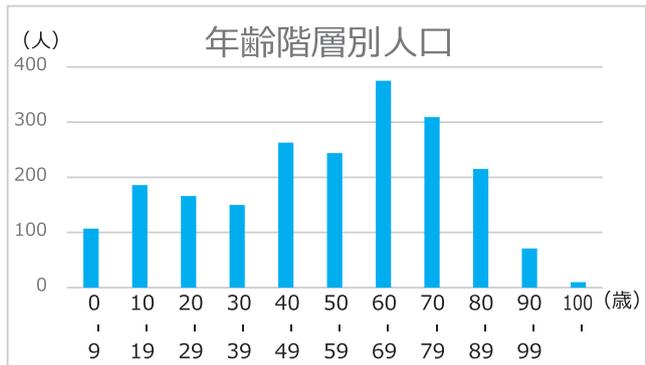


## 【地区の特色】

正岡地区は、「風早の火事まつり」と異名をとる国津比古命神社の「みこし落とし」が開催される地域である。古くから自然環境にも恵まれ農業（現在は果樹産業）が盛んであり、各地区には農耕生活の心情を表した伝統芸能「獅子舞」や祭礼や、縁日の余興として盛況を極めた農村娯楽「伊予万歳」が盛んである。



国津比古命神社・櫛玉比売命神社



## 【地域住民からみた地域の状況】

地区の強み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域のつながりが強い</li> <li>・子育ての施設が多い</li> <li>・祭りが盛ん</li> <li>・地区内に大学がある</li> <li>・愛護班が6つあり熱心に活動している</li> </ul>
地区の弱み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少子高齢化が進んでいる</li> <li>・独居、高齢夫婦（現在 90 才でも 5 年後には 95 才）が多い</li> <li>・独居男性も多い</li> <li>・過疎化が進んでいる</li> <li>・スーパーが近くにない（歩いて行けるような）</li> <li>・バス、駅（JR）に遠い ・きょうだい、子どもが遠方にいる</li> <li>・病院に行く手段がない</li> </ul>
福祉課題 地域が抱える	<ul style="list-style-type: none"> <li>・買物難民（高齢者が歩いて行ける距離にない）</li> <li>・独居高齢者、高齢者世帯の今後の不安</li> <li>・独身者男性が多く、今後独居高齢者増に繋がる不安</li> <li>・家族（きょうだい、子ども）が遠方にいる</li> <li>・若い世帯、子どもが増えない</li> <li>・病院に行く手段がない</li> <li>・各種団体の高齢化、後継者不足</li> </ul>

## 正岡地区社会福祉協議会

国津のもりと 愛の里 in 正岡

構成団体	地区民協・学識経験者・高齢クラブ・人権擁護委員・公民館・福祉施設・消防分団 交通安全協会・青少年健全育成協議会・小学校・PTA・日赤奉仕団・JA 女性部	
主な取り組み	活動内容	
児童福祉事業	新入学児童へ通学安全対策資材（反射材）の配布をしています。	
給食サービス	独居高齢者、寝たきり高齢者、ひとり親家庭等へお弁当等を配布しています。	
高齢者講座	地域の高齢者を対象に健康等に関する講座を開催しています。	

## 地域交流サロン「くにつチャイルドクラブ」

未就学児を対象に毎月1回程度、公民館でサロンを開催し、地域の子育て家庭の保護者や子どもたちの支援をしています。

年に数回は小学校の振替休日にあわせ、小学生と花壇づくりや七夕飾りの作成をする活動をおこなっています。



## &lt;地区社協が目指すもの&gt;

福祉学習事業を推進し、誰もが幸せを感じ安心して暮らせるよう、ふれ合い支え合うまちづくりを目指します。

## 《特に充実させたい事業》

- ・健康、交通安全、防災など地域住民交流学習
- ・独居高齢者、在宅寝たきり高齢者訪問など高齢者見守り活動
- ・小学校を対象とした福祉体験学習と地域住民との交流

地区の状況	■地区民協 民生委員 主任児童委員	5名 2名	■町内会・自治会・区長会等 ■高齢クラブ ■子ども会	6団体 4クラブ 0団体
	■まち協の設立	平成23年度	■自主防災組織	6組織

地区内に保育園をはじめ小中学校、大学があり日頃から地域行事への参加や子育て支援、福祉施設への訪問など各世代一貫して地域の福祉活動を体験し次の世代に繋げていく仕組みづくりを築いているのが特色の一つです。また、少子高齢化の影響を受け高齢者の単身世帯、特に男性の世帯数が増加傾向にある中、彼らの社会的孤立化が現在、社会問題となっています。正岡地区では年間通して祭りや地域行事が多く自宅や職場ではない第3の「くつろぎの場」として祭りに関わるコミュニティの形成が今後、彼らの社会的孤立化を防ぐとともにさらなる地域活性化への原動力となることが期待できるでしょう。

ココがポイント



ほうじょう

## 北条地区

面積：2.64 km<sup>2</sup>

人口：7,853人（高齢化率 32.7%）

世帯数：3,686世帯

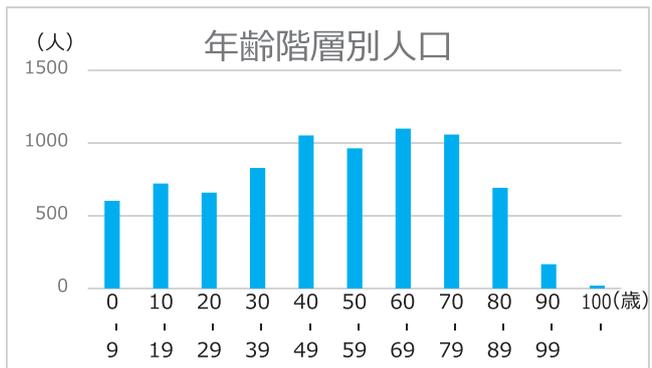


## 【地区の特色】

北条地区は、松山市の北部、旧北条市内の中心に位置し人口が密集しているが、少子高齢化が見られ人口減少傾向にある。町内会では住民の団結力が強く、伝統的行事には一致協力している。地区内には鹿島があり、北条の顔といえる周囲 1.5km の小島である。10月中旬には北条港で県無形文化財の櫓練り（かいねり）、明星川にみこしを投げ込む「みこしみそぎ」が有名である。



ふるさと夏祭り



## 【地域住民からみた地域の状況】

地区の強み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民のつながりが比較的強い</li> <li>・医者が親切（夜中・休日でも対応可）</li> <li>・支所や各種施設があり、日常生活で困ることはない</li> <li>・JRの駅がある（特急が停まる） ・教育文化が充実 ・災害が少ない ・物価が安い</li> <li>・お魚が美味しい ・農作物のお裾分けがある ・三世代の交流ができています</li> <li>・公民館活動が活発</li> </ul>
地区の弱み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の増加 ・子どもが少ない ・特急（JR）が止まる便が減少</li> <li>・郵便局が遠い</li> <li>・空き家、空き店舗が多い</li> <li>・避難所が少ない</li> <li>・生活道路に緊急車両が入らない</li> <li>・公園が少ない ・就労場所が少ない ・工場がない</li> <li>・猫が多い</li> </ul>
地域が抱える福祉課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人口の減少 ・人口の高齢化 ・世帯数の減少 ・高齢者世帯の増加</li> <li>・収入の増加が見られない</li> <li>・就労場所が近くにない</li> <li>・高齢者施設の定員数が少ない（将来いつぱいで入所できないかも）</li> <li>・産婦人科がない ・総合病院がない ・入院できる病院が少ない</li> </ul>

## 北条地区社会福祉協議会

瀬戸の風 心とらく風早の里 鹿島

&lt;拠点&gt; 松山市北条辻 810-2 TEL : 089-992-5080

構成団体	地区民協・日赤奉仕団・区長会・小学校・公民館・PTA・高齢クラブ サロン代表・交通安全協会・ボランティアグループ	
主な取り組み	活動内容	
福祉だよりの発行	年2回作成し、地域福祉に関する情報を発信するために全戸配布しています。	
高齢単身者給食サービス	年4回、区内の高齢単身者へお弁当を配達しています。	
区内行事への出店	区内で開催される行事において、うどんやいなり寿司などを販売しながら地域住民との交流を深めています。	

## 北条小学校児童との交流

毎年、地区社協メンバーが北条小学校4年生とグラウンドゴルフ、1年生と昔から伝わる遊びとして、こま回しや竹馬、おはじき、あやとりなどを通して交流を図っています。



## &lt;地区社協が目指すもの&gt;

当地区社協事務所は、平成19年5月に空き店舗を改装して基幹型サロン「おもてなし明星」と一体となって開設されました。当地区は市街化区域にあって高齢化率も32.7%となっていますが5年後には35%を超えることが予測され、超高齢社会への対応が課題である。住民の心にゆとりができ、社会参加が活性化できるようサロン活動の更なる充実を目指す。会員の増員やリーダーの育成に努め、人と人とのふれあいを通じ、生きがいづくり、仲間づくりの輪を広げていきたいと考えています。

地区の状況	■地区民協 民生委員 主任児童委員	17名 2名	■町内会・自治会・区長会等	28団体
	■まち協の設立	平成22年度	■高齢クラブ ■子ども会 ■自主防災組織	2クラブ 0団体 24組織

幼稚園から大学まで教育機関も整い医療機関、福祉施設、松山市役所支所など日々の暮らしに便利な地区です。旧北条市の中心街に位置する場所には、地区社協の拠点として「おもてなしサロン」があり、地域住民だれもが集える場として開放し、お遍路さんの休憩所にもなっています。最近では空き店舗や空き家に若い経営者や子育て世代が入り、若者が集う場所も散見されるようになりました。地域の文化・風土を守りつつ新旧の住民が協力して、地区の活性化のため話し合い創意工夫することが福祉ニーズの早期発見と解決に繋がる第一歩と言えるでしょう。

ココがポイント



# この 河野地区

面積：27.05km<sup>2</sup>  
人口：5,690人（高齢化率 33.4%）  
世帯数：2,475世帯



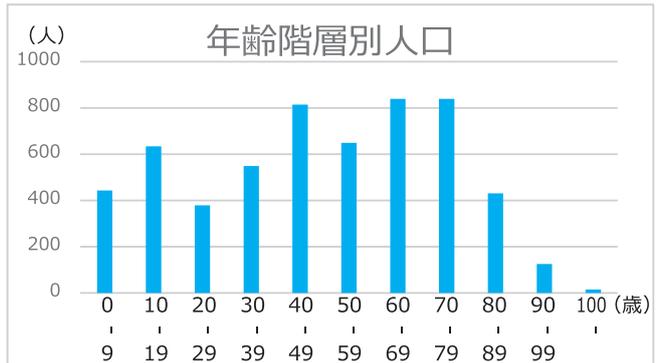
## 【地区の特色】

かつて風早郡の中心であった中世伊予の支配者河野氏発祥の地域。豊かな伝統文化と風土に恵まれ、住民は質実剛健の気質、公民館行事にも積極的で知られる。

地域の中で心のふれあいを大切にし、潤いある明るく住みよいふるさと河野づくりをめざしている。



雄甲山・雌甲山



## 【地域住民からみた地域の状況】

地区の強み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区内の「文化の森」には図書館、児童センター、保健センター、市社協北条支所、包括支援センター北条、公園などがあり便利</li> <li>・公共の施設が充実 ・自然が豊か（蛭） ・気候が温暖</li> <li>・住民同士の横のつながりが強い</li> <li>・おもしろい人が多い ・オオキトンボの生息地 ・病院の充実 ・穏やかな人間性</li> <li>・環境がよい ・住みやすい ・介護施設の充実 ・中江藤樹（ゆかりの地）</li> <li>・高浜虚子（俳人） ・仙波花叟（俳人） ・別府遺跡</li> </ul>
地区の弱み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢化率が高い ・空き家増加 ・独身者増加</li> <li>・老々介護の増加 ・高齢世帯の増加 ・役員の高齢化 ・後継者不足</li> <li>・人口減少で地域の格差大</li> <li>・高齢クラブ役員の担い手がなく、連合会の維持に苦慮している</li> <li>・動物による作物被害</li> </ul>
地域が抱える福祉課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種団体役員の高齢化、後継者不足</li> <li>・高齢者世帯、老々介護世帯の増加</li> <li>・空き家の増加</li> <li>・地域行事への参加者が限られている</li> <li>・独身者が多く、今後独居高齢者になる恐れがある</li> <li>・サロン活動の運営、継続が困難</li> </ul>

## 河野地区社会福祉協議会

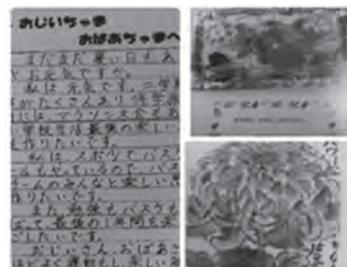
ささえ合う雄甲・雌甲の愛の里

構成団体	地区民協・区長会・女性団体連合会・小学校・中学校・PTA・保育会・高齢クラブ JA えひめ・公民館・交通安全協会・議員	
主な取り組み	活動内容	
給食サービス	70 歳以上の独居高齢者、寝たきり高齢者宅へ年 3 回お弁当を届けています。	
ふれあい グラウンドゴルフ大会	毎年 110 名を超える 60 歳以上の地区住民が参加し盛大に行われています。	
サロン研修会	サロン活動の活性化に繋がるように毎年、講師を迎え開催しています。	

## 敬老訪問（小学生の作文と一緒に）（9月頃）

年 3 回ある給食サービスのうち、敬老の日にはお弁当にいりこやお菓子、河野小学校児童の手紙を添えて配っています。

毎年、児童へお礼の手紙をくださる方もおり、大変喜んでいただいています。



## ＜地区社協が目指すもの＞

少子高齢化が進み地域コミュニティの希薄化が心配されていますが、誰もが住み慣れた地域で生きがいを持ち、安心して暮らせる温もりのある地域社会を作り上げていくためにも地域住民との連携により地域福祉向上に貢献する必要があります。啓発活動として各種サロン活動の充実及び支援や福祉サービスとしての給食サービス（年 3 回）を継続していきます。また、ボランティア団体等との連携、さらに今後はまちづくり協議会とも連携することで災害時の緊急支援にも取り組んでいきたいと思えます。

地区の状況	■地区民協 民生委員 主任児童委員	9名 2名	■町内会・自治会・区長会等	15 団体
			■高齢クラブ	4 クラブ
			■子ども会	0 団体
	■まち協の設立	—	■自主防災組織	14 組織

愛媛マラソンの折り返し地点となる地域でもあり、住民総出で応援する姿が印象的な地域です。地区内ある「文化の森公園」内には、市社協北条支所をはじめ、児童センター・保健センター・地域包括支援センター等の福祉・医療関係の機関が設置されており、地域の福祉課題解決に向けて関係機関が連携し迅速な対応を可能とする環境にあります。これらの充実した社会資源は、子どもから高齢者まで幅広い世代の暮らしを支えるとともに特に高齢者層には給食サービスやサロン活動等を通して社会参加の促進と生きがいづくりの機会を提供しています。

ココがポイント



あわい

## 栗井地区

面積：13.22km<sup>2</sup>

人口：7,210人（高齢化率 33.4%）

世帯数：3,108世帯

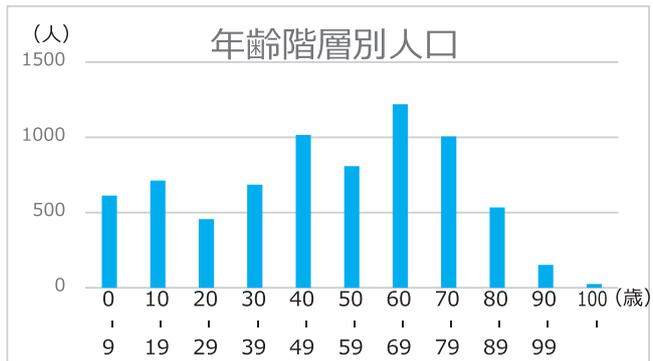


## 【地区の特色】

栗井地区は、農村地域と団地新興住宅地域の存在する地区であり、主に東部南部を中心に農業が営まれており、新興地域は市内への通勤者が多くを占めている。地区内には23地区の集会所があり、互いの連帯が図られた活動を通し地域づくりを推進している。



栗井地区の風景



## 【地域住民からみた地域の状況】

地区の強み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て支援が充実 ・各種団体と地域の連携がうまくできている</li> <li>・登下校の見守りがある（ボランティア） ・児童クラブと放課後子ども教室がある</li> <li>・ふれあいマーケット&amp;スマイルタウン ・ゲートボールやグラウンドゴルフが盛ん</li> <li>・地域のボランティアで山（宅並山）の管理をしている ・小中学生が挨拶をよくする</li> <li>・公民館でのサークル活動や地区行事などの活動が盛ん ・災害が少ない</li> <li>・サロン（ふれあいいいききサロン、地域交流サロン、子育てサロン）がある</li> <li>・障がい者の働く場所がある（かなさんどう） ・自然（山、海）が豊かで静かな地域</li> </ul>
地区の弱み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害発生時、避難時の人手に不安あり</li> <li>・役員の継続率が悪い</li> <li>・近くにスーパーやコンビニがない所が多い</li> <li>・地域活動に若年層の参加が少ない</li> </ul>
福祉課題 地域が抱える	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者世帯の増加</li> <li>・ゴミ出しや買物困難者が増えている</li> <li>・地域行事等の参加者が固定化しているため、地域の絆が希薄になっている</li> </ul>

## 粟井地区社会福祉協議会

やすらぎと 愛の泉の 粟井郷

<b>構成団体</b>	地区民協・自治会・健全育成推進協議会・PTA・日赤奉仕団・自主防災連合会 小学校・中学校・公民館・愛護班連絡協議会・高齢クラブ・ふれあいクラブ 消防分団・ボランティア団体	
<b>主な取り組み</b>	<b>活動内容</b>	
男性料理教室	地区内の男性を対象に講師の指導で料理を作り、一緒に食事をしながら交流を図っています。	
いきいき健康教室	毎年、地域の人を対象に健康や福祉に関する身近な問題を取り上げ、講演会を開催しています。	
囲碁将棋交流会	北部福祉交流の家において、囲碁将棋に興味を持つ人が集い、お互いに自由に打ち合っ楽しみながら交流を図っています。	

## 六年生を送る鯛めしづくり会（2月頃）

毎年、粟井小学校6年生の児童と地域の人と一緒に卒業祝いの鯛めしづくりをしています。鯛めしは北条の郷土料理で身近な料理ですが、「自分達で作ると時間もかかり、火加減が難しい。家で手伝いたい。」などと家族や地域の人に感謝をしながら調理を通して交流を図っています。



## &lt;地区社協が目指すもの&gt;

少子高齢化・核家族化が進み、高齢者だけの世帯や身近に親族のいない世帯が増加してきている中、粟井地区社協では実施事業の一つ一つはたとえささやかであったとしても、次のような願いを精一杯込めて活動したいと考えています。

- ①諸事業を通じて人と人の出逢いを増やし、人と人の繋がりや輪が広がってほしいです。
- ②全ての人が住み慣れたこの粟井地区で最期まで健康に幸せに過ごしてほしいです。

<b>地区の状況</b>	■地区民協 民生委員 主任児童委員	11名 2名	■町内会・自治会・区長会等	23団体
	■まち協の設立	—	■高齢クラブ ■子ども会 ■自主防災組織	1クラブ 0団体 21組織

地域住民等が出店するふれあいマーケットや子どもたちが企画から販売まで担って出店するスマイルタウンなど、世代を超えて地域住民の誰もが楽しめる活動を意欲的に行っている地区です。最近では、男性高齢者の社会的孤立化が社会問題となっていますが、地区社協の働きかけにより囲碁・将棋交流会の開催や男性を対象とした料理教室など工夫を凝らし男性が集う行事を積極的に実施しています。

これらの活動は、人と人をつなげる仕組みづくりだけでなく地域の人的資源や物的資源を地域コミュニティの中で有機的に結び付け地区の価値を高める効果も併せて期待できるでしょう。

ココがポイント



